

2020年12月 ブルネイ水素工場見学記

2020-12-17 柘植

見学先： 東亜石油製造所内 ブルネイ水素工場(脱水素施設)、
東亜製造所の発電所への水素供給
次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合

スキーム： 千代田化工、三菱商事、三井物産、日本郵船

研究協力先： 三菱パワー、日本政策投資銀行

AHEAD

Advanced Hydrogen Energy chain Association for technology Development

見学期日・時間 12月15日(火)、12月17日(木)両日とも14時～16時30分

説明 約60分 見学40分、質疑40分

記念撮影写真

12月15日

12月17日



12/15 柘植、水谷、鈴木、原田、鹿島、竹澤 渡部 由良 8人 MAX8人 コロナ対策

12/17 柘植* 河野、吉松、狩俣、松下、木塚、新垣 7人 以上敬称略

見学窓口として柘植はそれぞれの見学日参加

<国際間水素サプライチェーン実証事業と千代田化工の水素事業展開>

実証規模 210トン/年 FCVフル充填 約4万台分 みらい水素5K充填/台

ブルネイからトルエンをキャリアーにして水素を運び、日本で水素を取り出す事業
本事業は12月25日に目標を達成して運転止める

今後は目的的に使用することはあっても実証事業としては終了

2004年に八木さんら市民アカデミー生が見学に行った千代田化工の子安でのプラント水素化と脱水素プラントが水素ベースで50万Nm³→300万Nm³ 6倍規模のもの

採算性 30円→20円/Nm³ これらの達成は需要がどれだけあるかに大きく関わってくる